未来を応援

縄文橋パーキング

板取川で満喫する河原レジャー
～安心・快適な自然体験施設を整備～

縄文橋パーキング
jomonbashi parking

■板取川流域の人気スポット、縄文橋パーキング

縄文橋パーキングは、名水百選に選ばれる板取川のほとりで、川遊び・キャンプ・BBQなどの河原レジャーを楽しめる自然体験型施設として令和３年に事業を開始しました。夏の週末には東海・関西圏をはじめ県内外から多くの方が訪れ、駐車場は午前中には満車になるほどの人気スポットとなっています。


川遊びの様子


来訪者で賑わう河原の様子

■抱えてきた受け入れ環境の課題

一方で、賑わいの裏には創業以来の課題もありました。ハイシーズンには国道256号線を渋滞させるほどの賑わいとなり、近隣住民の生活に支障がないよう車を誘導したいものの、元々遊休地であった120台収容の駐車場は区画や動線が分かりづらく、場内誘導に多くの時間と労力を費やしていました。また、小さな子供連れの若い世代や気軽にレジャーを楽しみたい利用者の増加に伴い、水回りの整備や更衣室、水難事故対策の呼びかけなど、受け入れ環境の整備が喫緊の課題となっていました。

■商工会の伴走支援

こうした課題の解決に向け、代表の野村則光さんにヒアリングを実施しました。野村さんは父親から受け継いだ広大な森林の所有者として、板取川流域の自然を活かした産業が地域活性化の一助になると考え、来訪者層の変化に応じた環境整備によって県内外からの流入と自然保護教育を図りたいという思いを持っていました。安心安全で快適に過ごせる施設の実現には、少なくない資金と工期の長さがネックとなっていましたが、「令和８年度 岐阜県森林サービス産業等環境整備支援事業費補助金」の募集開始をきっかけに、補助金申請にチャレンジすることを提案しました。事業計画の策定にあたっては、施設整備の優先付けや対象経費の積算、工期の確認、導入後の効果等について整理を進め、申請書に落とし込みました。

■今後の展望

事業計画申請書は無事に岐阜県の採択を受けることができました。今回の補助事業は施設内の整備を目的とし、繁忙期が終了した晩秋から着手する計画のため、効果が検証されるのは来年の夏以降となりますが、利用者拡大を令和８年対比25%増とする目標を掲げています。今後も安定的な事業運営とともに、野村さんが目指す自然保護教育の拠点としての役割を担いながら、板取川流域の自然を活かした新たな産業となっていけるよう、引き続き伴走支援していきます。（関市西商工会）

縄文橋パーキング
代表者　野村 則光
関市洞戸栗原 66
080-3826-0715
提供サービス　川遊び・キャンプ・BBQ 等の河原レジャー
駐車場　120 台収容
HP▶
Instagram▶

税務署からのお知らせ

税を考える週間

テーマ「これからの社会に向かって」

国税庁（税務署）では、国民の皆様に租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、毎年11月11日から17日までの１週間を「税を考える週間」として、国税庁ホームページ（https://www.nta.go.jp）等で様々な情報を提供しています。ぜひご覧ください。

国税庁ホームページ

「税を考える週間」の一環として、次のとおり税に関する作品の展示を行っています。

月　日	行　事　等	場　所
11月 9日(月)～13日(金) 9時～21時 (注) 9日は13時から13日は15時まで	●岐阜女子大学による「税に関する学習材」 ●岐阜東高等学校藝術書道部による「税に関する書道作品」 ●児童及び生徒による「作文、絵はがき、標語」	みんなの森 ぎふメディアコスモス「ドキドキテラス」
11月 6日(金)～15日(日)	●児童及び生徒による「作文、絵はがき、標語」	マーサ21 北館2階「マーニャンのみんなの作品展」

税を考える週間　検索　岐阜北税務署　058-262-6131

清流の国ぎふ
この商工ニュースは県の補助金を受けています。
発行所・発行人／岐阜県商工会連合会　岐阜市薮田南5丁目14の53 OKBふれあい会館9F
TEL（058）277-1068㈹　FAX（058）274-7655　URL https://www.gifushoko.or.jp/